

## 子どもの安心安全を支援する「安全支援部会」

安全支援部会は、交通安全協会の方や地域の方、保護者方たちがメンバーになっている。

交通安全協会の会員の方には、交通安全教室への支援や避難訓練にご協力をいただいている。交通安全教室の子どもたちへの指導、避難訓練における講評など、専門性を生かした活動をしていただいている。

保護者の会員の方たちに、近年不審者が心配されるなか子どもたちが安心して下校出来るよう、地域・保護者に呼びかけ付添下校を行っている。特に、低学年下校では、出来るだけ学校から一緒に付き添いを行っていただいている。付添にあたっては、腕章やパトロール中であることが分かるよう車へステッカーを貼るなどの工夫をしている。

部会員数が少ない状況が続いていて、部会員を増やすために募集をし、わずかではあるが人数を増やすことが出来た。しかし、児童の下校の付添の方面は多岐にわたるため、ある程度の人数が必要であった。そこで、部会員としての協力でなくても、参加可能な日・時に合わせて随時参加してもらおうことを考え、募集した。この方法で、現在20名ほどの方に参加していただいている。毎月「下校見守りパトロール募集」として、募集通知を出し、参加申し込みが集まったところで部会員がボランティアルームで集計作業をし、応募した方に実施通知を出している。集計作業で月一度集まった際、児童の下校で気づいたことや安全な下校のために出来ることがないかなど、児童の安心安全な下校のための話し合いが積極的に行われている。

登下校の安全支援については、ほかにも、塩崎駐在所・塩崎駐在所ふれあい連絡会・双葉ライオンズクラブ・高齢者と子どもの帰り道ふれあい事業、また、地域の方々にも、児童の登下校の時刻に合わせて自宅周辺で見守っていただくなど、大勢の皆さまにご協力をいただいている。

今後、各種関係団体と安全支援部会の交通安全協会の方たちと保護者の方たちの連携した取り組みも模索していきたい。

